

■面会禁止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症予防として現在面会を禁止とさせて頂いております。これも利用者様の安全を第一に考えた上での判断です。引き続きご理解、ご協力頂けます様、お願い申し上げます。詳細につきましては下記のとおりです。

記

①面会を禁止する期間は未定です。今後の状況の変化を見ていく中で改めてお知らせ致します。

②看取り等、緊急止むを得ない場合は、検温を行なった上で許可させて頂きます。

③家族様による洗濯物の回収、お届けは可能です。職員が対応しますので、事務所へお声掛け下さい。取り次ぎは午前8時30分から午後4時30分までの間とさせて頂きます。

④利用者様の外出外泊は可能です。但し帰所した折に検温し、37.5度以上の発熱や呼吸器症状がある場合は、家族様の責任にて自宅へお戻り頂きます。

⑤上記対応を徹底する為、正面玄関からの出入り及び窓口対応は、午前8時30分から午後4時30分までと致します。

利用者様、家族様には多大なご迷惑をお掛けしますが、水際での徹底した対策を講じることにより、感染拡大防止を図りたいと思います。

以 上

■リハビリ通信

7月に言語聴覚士が入職しました。言語聴覚士とは主に話す、聞く、表現する、食べることに問題のある方のリハビリを行う専門職です。脳血管疾患などにより、「声が出にくい」「ろれつが回らない」などがある方のコミュニケーション支援を行ったり、物を食べたり飲んだりする際に「飲み込みにくい」「ムセる」などがある方の食事支援を行っています。写真は食事前に口腔体操を行っている場面です。入所者の皆様が安全に美味しく食事を召し上がってもらうための取り組みもスタートしました。



■スタッフブログ

広報誌だけではお伝えする事が出来ない施設での取り組みや、日々の行事等を載せています。是非一度下記 URL にてご覧下さい。

<https://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

編集後記

まだまだ新型コロナウイルスの収束には時間が掛かりそうです。今までの生活がとても良い環境だったと思う今日この頃です。早く収束する事を祈るばかりです。

編集責任者 金子 弘幸

2020年10月

130号 2020年10月1日発行



いづみのホームページ <https://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873
TEL0493-56-6123 FAX0493-56-6124

「視座を高める」

施設長 内田三千則



去る9月21日の敬老の日、今年も恒例の「長寿を祝う会」の式典を厳かに執り行わせて頂いた。毎年多くの家族様に参列して頂き、厳粛な中にも“特別な日”として盛大にお祝いするスタイルが慣例となっていたが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で規模を縮小しての開催となった。喜寿、米寿、白寿等の人生の節目をお迎えした利用者様、百歳を超える利用者様、全9名の方々に長寿お祝い状をお贈りさせて頂いた。

90年、100年にも亘る長い人生、晴れの日を迎えた利用者様のお顔を拝見しながら、お一人お一人の其々の歩んで来られた人生に思いを馳せた。大正、昭和、平成、令和と続く4つの時代を逞しく生き、関東大震災、大東亜戦争、戦後の復興、高度経済成長、幾度かの自然災害、東日本大震災、そして今般の新型コロナウイルス感染症など、数々の試練を超えてきた方々…。激動の時代にあっても持ち前の勤勉さで社会的使命を果たし、我が国の繁栄を支え、立派な子供たちを育てた方々…。見えない何ものかの力に守られ、長寿の人生を全うされる方々のお顔は慈愛に満ち、一本の皺にも深い味わいがある。立派な親に育てられた立派な子供たちが、尊敬し感謝する自身の親の介護を当施設に託して下さる現実を率直に喜ぶと共に、提供する介護サービスの品質をどこまでも高めていくことを改めて心に誓わせて頂いた。

さて、高品質のサービスは如何にして生み出され、維持し、改良が加えられていくのか…。それは偏にスタッフの人間力に他ならない。特に役職を持つリーダーの人間力は、サービス品質に大きな影響を与える。日々変化する現場にあって判断し決断を求められるリーダー達。決断するには勇気がある。多くの選択肢の中からたった一つを選び、あとは全部捨てるからである。その取捨選択の際に判断を左右するのが人間力なのである。人間性に優れた感性豊かなリーダーは人情味溢れる判断をする。人間力が求められる所以である。

当施設ではリーダー教育として毎月「木鶏会」という研修の場を設けている。致知出版社発行の月刊誌「致知」を用いて、人間力を高めるべく学んでいる。致知を読み、その中の指定された文献の感想文を書いて、木鶏会で発表する。メンバーは感想文の発表を聞いて、美点凝視の感想を述べる。そして「心に残る感想文」を皆で選ぶ。優れた先人、先達の偉業や考え方から人として大切なことを学ぶ意義は、リーダー達の視座が高まることによって齎される「明るい温かな施設の具現化」である。私は地域の皆様に「この町にいづみケアセンターがあって良かった」と言ってもらえる様な、この世の楽園を作り上げたいと思っている。

長寿を祝う会

9月21日（月）敬老の日に「長寿を祝う会」を開催しました。今年は新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で開催しましたが、お祝いの想いは今まで以上に気持ちを込めて行わせて頂きました。喜寿、米寿、白寿、百寿、百一歳、百三歳の合計9名の方々を表彰させて頂きました。皆様おめでとうございます。



表彰式



会場の様子



記念撮影



通所課 長寿を祝う会



通所課でも長寿を祝う会は、新型コロナウイルス感染防止のため内容を縮小して行いました。利用者様の長寿を祝して、節目を迎えられる利用者様を表彰させて頂きました。例年職員による余興がありましたが、感染防止の観点から来年へ見送りとさせて頂きました。楽しみにされていた方、申し訳ございません。その分来年はこれまで以上の素晴らしい余興を披露出来る様に準備して参ります。

施設の行事

今年の夏はこれまでの様に夏祭りが開催出来ませんでしたが、夏を思いきり楽しんで頂く為に、其々別々の日程で行事を行いました。



あんみつ



漬物・フランクフルト・ポテト



かき氷



居室リニューアル工事が完了しました

昨年の5月9日から約1年3カ月の期間行ってきたリニューアル工事が完了しました。この長い期間の中で利用者の皆様にはお部屋の移動等で多大なご迷惑をお掛け致しましたが、事故もなく完了する事が出来ました。ご協力頂き深く感謝申し上げます。

